

令和7年度児童相談所虐待相談受付件数の内訳

(政令指定都市・児童相談所設置市を除く)

(比率は、小数点以下第2位を四捨五入した小数点以下第1位までを表記しました。このため、百分率の合計が100%にならないことがあります。)

1 児童相談所別件数

(件)

中央	平塚	鎌倉三浦地域	小田原	厚木	綾瀬	計
2,261	1,867	704	1,036	1,731	1,185	8,784

2 内容別件数の年次推移(5年間)

- 引き続き心理的虐待が最も多く、全体の半数を上回っています。

(件)

	身体的虐待	保護の怠慢 ないし拒否	心理的虐待	性的虐待	計
3年度	1,200	1,198	4,292	52	6,742
4年度	1,255	1,424	4,560	51	7,290
5年度	1,253	1,503	4,627	66	7,449
6年度	1,377	1,572	5,005	69	8,023
7年度	1,439 (16.4%)	1,733 (19.7%)	5,567 (63.4%)	45 (0.5%)	8,784 (100%)

3 対象年齢別件数の年次推移(5年間)

- 乳幼児が合計3,109件、小学生が3,085件で、それぞれが全体の4割近くを占めています。
- 中学卒業以上が1,004件と前年度比117件(13.2%)増加しています。

(件)

	乳児 (0才児)	幼児	小学生	中学生	中学卒業 以上	計
3年度	461	2,350	2,226	1,072	633	6,742
4年度	516	2,478	2,418	1,144	734	7,290
5年度	473	2,402	2,617	1,163	794	7,449
6年度	565	2,485	2,757	1,329	887	8,023
7年度	495 (5.6%)	2,614 (29.8%)	3,085 (35.1%)	1,586 (18.1%)	1,004 (11.4%)	8,784 (100%)

4 経路別件数の年次推移(5年間)

- ・ 引き続き警察からの通告が最も多く、全体の5割近くを占めています。

(件)

	家族 親戚	近隣 知人	子ども 本人	市町村	児童委員	保健機関等	医療機関
3年度	1,017	986	154	405	8	15	177
4年度	1,072	880	123	466	7	12	178
5年度	1,094	888	146	512	5	36	164
6年度	1,164	773	150	595	3	18	194
7年度	1,220 (13.9%)	766 (8.7%)	175 (2.0%)	713 (8.1%)	2 (0.0%)	5 (0.1%)	168 (1.9%)

児童福祉 施設等	警察	学校等	他の 児童相談所	その他	計
62	2,776	626	400	116	6,742
112	3,117	723	470	130	7,290
86	2,990	916	468	144	7,449
132	3,491	928	405	170	8,023
111 (1.3%)	4,223 (48.1%)	811 (9.2%)	513 (5.8%)	77 (0.9%)	8,784 (100%)

<参考1>

5縣市別虐待相談受付件数

(件)

	県所管	横浜市	川崎市	相模原市	横須賀市
6年度	8,023	9,365	4,270	1,798	899
7年度	8,784	10,181	4,571	1,972	997

※横浜市は、虐待相談対応件数。

<参考2>

虐待相談受付件数～児童相談所が当該年度内に児童の福祉に関する相談等を受けて、相談種別を虐待相談として受け付けた件数のことを指します。

虐待相談対応件数～児童相談所が児童虐待相談として受け付けたもののうち、当該年度中に指導や措置等の対応を行った件数(前年度に未対応であったものを含む)のことを指します。